



# 中部 ESD 拠点 2020 SDGs フォーラム

参加者募集  
ウェブ申込へ



## 共同開催

「中部サステナ政策塾」2019年度（第4期）成果発表・交流会  
「中部SDGsデザイン会議」設立準備会

日時：2020年2月22日（土）13:30（開場：13時）～18:00（終了後：交流会）

会場：中部大学名古屋キャンパス [JR 鶴舞駅 名古屋大学病院口出ですぐ] 6階大ホール

開催目的：国連が掲げる「持続可能な開発目標 (SDGs)」の17ゴール達成に向けて、東海・中部地域 (伊勢・三河湾流域圏) で SDGs に取り組むためのネットワークづくりをテーマに、多様なステークホルダーの参加による SDGs フォーラムを開催します。SDGs で解決をめざす地域課題を持ち寄って共有し、解決策を考えます。今後、立ち上げを予定している「中部SDGsデザイン会議」の準備会および、「中部サステナ政策塾」の学びの成果発表会としても開催します。東海・中部地域のSDGsネットワークづくりについて皆さんと共に考えましょう。

### プログラム概要 (詳細は裏面へ)

#### 13:30～13:40 開会挨拶

飯吉 厚夫氏 (中部サステナ政策塾 塾長、中部大学 理事長・総長)

#### 14:05～14:35 特別講演

『SDGsと地域・文化の多様性』 講師：松浦 晃一郎氏

#### 16:15～16:55 SDGs 地域課題・活動発表 (SDGsに関する50の事例発表)

事例発表：行政・企業・NPO・教員・「中部サステナ政策塾」塾生、他 (※裏面参照)  
座 長：金澤一輝氏、山本保氏、駒宮博男氏、寺西つづみ氏、那須民江氏、ほか

#### 16:55～17:50 全体討論

コメント：川出 信之氏 (国連大学 サステナビリティ高等研究 [UNU-IAS] プロジェクトアドバイザー)

総 評：清水 拓哉氏 (内閣府 地方創生推進室 参事官補佐)  
(閉会)

#### 18:00～19:20 交流セッション

「味わって考える伊勢・三河湾流域圏のサステナビリティ」(参加費：500円)

### 特別講演

Special Lecture

『SDGsと地域・文化の多様性』



松浦 晃一郎氏

(第8代ユネスコ事務局長、中部サステナ政策塾 特別顧問、中部大学 学事顧問) 山口県生まれ。外務省に入省後、経済協力局長、北米局長、外務審議官を経て、94年より駐仏大使。1998年世界遺産委員会議長、99年にはアジアから初の国連教育科学文化機関 (ユネスコ) 事務局長 (第8代) に就任 (～2009年)。2016年から「中部サステナ政策塾」特別顧問を務める。

### お問い合わせ

中部ESD拠点協議会 (事務局：中部大学国際ESD・SDGsセンター内)

E-Mail: office@chubu-esd.net

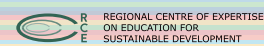
Web-Site: www.chubu-esd.net

Tel: 0568-51-4485 住所: 487-8501 愛知県春日井市松本町1200リサーチセンター3階

参加申込はウェブサイトで!!  
「中部ESD」で検索してください。  
QRコードから参加申込サイトに  
アクセスできます。



主 催：中部 ESD 拠点協議会  
共 催：中部大学 国際 ESD・SDGs センター  
後 援：国連大学サステナビリティ高等研究所 (UNU-IAS)



ACKNOWLEDGED BY



# 中部 ESD 拠点 SDGs フォーラム 2020

## プログラム

### 【第一部】 オープニング・セッション

- 13:30 開会のあいさつ 飯吉 厚夫氏 (中部サステナ政策塾長、中部大学理事長・総長)
- 13:40 趣旨説明 古澤 礼太氏 (中部 ESD 拠点事務局長)
- 13:50 2019 年度中部サステナ政策塾の成果報告
- 14:05 特別講演『SDGs と地域・文化の多様性』 講師：松浦 晃一郎氏 (第 8 代ユネスコ事務局長)
- 14:35 第二部の進め方 (発表者紹介)

14:50 休憩

### 【第二部】 SDGs 地域課題・活動発表セッション (SDGs に関する 50 の課題と取り組み事例発表)

15:00 休憩

16:15 グループ討論

16:55 全体討論

コメント：川出 信之氏 (国連大学サステナビリティ高等研究 [UNU-IAS] プロジェクトアドバイザー)

総 評：清水 拓哉氏 (内閣府地方創生推進室参事官補佐)

17:50 閉会のあいさつ 竹内 恒夫氏 (中部 ESD 拠点運営委員長、名古屋大学大学院 教授) 終了

### 【第三部】 交流セッション

18:00 「味わって考える伊勢・三河湾流域圏のサステナビリティ」 (参加費：500 円)

教室	座長	SDGs項目	名前	所属等	発表タイトル
A会場 (410A)	竹内 恒夫 (中部ESD拠点 運営委員長、 名古屋大学 特任教授)	③気候変動	中野 紗江子	塾生 (市役所職員)	名古屋から考える気候変動～なごや環境大学の協働の仕組みづくり～
			榊原 平	Climate Action Nagoya	行動の10年：中部から気候危機に立ち向かう
			米盛 ゆみ子	ヴァーリファン	Varifan for Climate Change ～未来永劫すべてのひとに居場所ある地球環境を～
		⑥水	竹内 恒夫	名古屋大学 特任教授 中部ESD拠点 運営委員長	世界気候エネルギー首長協約の取り組み
			西田 宗平	塾生 (中部大学経営情報学部 3年生)	伊勢湾で漂着ごみをゼロにする学生活動
			細江 一貴	塾生 (中部大学工学研究科大学院)	伊勢・三河湾流域圏における河川教育について
B会場 (410B)	羽後 静子 (中部ESD拠点 運営委員、 中部大学 教授)	⑤ジェンダー	新玉 拓也	魚と子どものネットワーク 代表	水辺の環境保全と環境教育の実践～三重県亀山市の事例を中心に～
			Thapa Kabita	塾生 (中部大学大学院国際人間学研究所 博士課程)	女性の権利問題～ネパールと中部地域の比較から～
			山中 美優紀	塾生 (南山大学国際教養学部 3年生)	夫が育児休暇を取らなければならない理由
		①貧困	野田 るみ	野田農場	農業女子がリードする志段味朝市による新たなコミュニティづくり
			神田 純代	三承工業株式会社	女性社員比率50%! ? ジェンダーフリーを目指す建築会社
			久田 邦博	塾生 (名古屋市議会 議員)	子どものために地域でできることの実践「子ども食堂、学習支援」
C会場 (500)	那須 民江 (中部大学 特任教授、 日本学術会議環境リスク 分科会 委員長)	⑫生産と消費	城地 貴裕	塾生 (会社員)	SDGs 12番の視点から考える産業廃棄物処理
			鳥原 久資	株式会社マルワ代表取締役	パナパペーパーと共に創るマルワの独自化～2030年も元気に企業であるために～
			福理 祐子	全国消費生活相談員協会 消費者教育研究会	えらぶチカラを育む～持続可能な社会のためにできること～
		④教育	倉内 なおみ	塾生 (会社員)	生産者と消費者でつなぐ、持続可能な農業の取組 ～日進市で体験する、昔ながらの米づくりプロジェクト～
			岩本 直美	いろや農園 農園主	教科横断型授業でのSDGs授業案の検討
			加納 健介	豊田大谷高等学校 教諭	SDGsの実現に向けて生徒が主体で動く～三重中・高における実践例～
D会場 (501)	駒宮 博男 (地域再生機構 理事長)	⑦エネルギー	小西 伴尚	三重中学校・三重高等学校	農業用水を活用した小水力発電によるエネルギーの地産地消
			堤 優菜	塾生 (名古屋工業大学 4年生)	刈谷で考えるエネルギーの地産地消
			葛原 祐季	塾生 (刈谷市議会 議員)	地域のための地域電力事業
		⑧働きがい・ 経済成長	萩原 善之	(一社) 三河の山里課題解決ファーム 理事	日本林業とSDG S-東海三県の現状と特徴
			竹島 喜芳	中部大学国際GISセンター 准教授	Anywheres から、Somewheres へ＝グローバルレゾリューション再検討とローカルセッションへの道
			駒宮 博男	地域再生機構 理事長	地域における企業のSDGs活動支援
E会場 (502)	朴 恵淑 (中部ESD拠点 運営委員、 三重大学 教授)	⑭海の自然	新海 洋子	(一社) SDGsコミュニティ 代表理事	美しい三重の海を未来につなぐ～三重県の若者の取り組み～
			曹 偉康	塾生 (三重大学大学院)	海辺のコテージSeagullの再生と展望～愛知県美浜町河和港での実践と挑戦～
			堀田 夕貴	塾生 (第3期塾生)	有機農業の責任ある生産と消費
		⑫飢餓 (農業)	松沢 政満	福澤農園 農園主	半田市の畜産から広がる、発酵浄化堆肥による循環型社会の実現
			玉村 大介	塾生 (農業)	愛知県SDG S 未来都市計画と持続可能な農業について考える
			橋詰 一	塾生 (県庁職員)	豊橋市における6次産業化をとおしたSDGsの取り組み
F会場 (510)	山本 保 (元愛知県 政策顧問)	③健康福祉	伊藤 彰紀	塾生 (県庁職員)	リゾートの視点から考えるSDGs～リゾートトラストグループの取り組み～
			秦 覚	リゾートトラスト株式会社 企画部長	人と地域のつながりによる個人の幸せと健康
			小塚 由樹	シオンライフ株式会社	多様な主体の連携で実現する「持続可能なまち」～長久手市「暮らしまちならぬまちへ」の挑戦～
		⑪まちづくり	有馬 有理	塾生 (コミリア株式会社代表取締役)	海抜0メートル地帯の真実～水との共生、輪中～
			緒戸 靖	元「輪中の郷」館長	不平等是正に向けたSDGsの取り組み
			平岡 靖教	塾生 (会社員)	発達障がい知能障がい者 (児) へのサポート
G会場 (609)	金澤 一輝 (元JFE 専務取締役)	⑮陸の自然	中村 優子	桃山会 代表	生物多様性保全に向けた取組み ～豊田市の活動について～
			野口 友裕	塾生 (市役所職員)	うお産の池干し外果魚腹除・希少種保全活動
			桜井 好基	水辺づくりの会 鈴鹿川のうお産	愛知発！日本最大級SDGsイベントAICHI SDGs EXPO (2020夏) でつながる多様なステークホルダー
		⑯平和	岩崎 光成	愛知県 環境局環境政策部	生物多様性条約COP10で採択された愛知目標、見直しの議論について
			三石 朱美	JELF (日本環境法法律家連名) 事務局	地域共同体の再建～四日市市富田の事例を中心に～
			朱 琳	塾生 (中部大学教員)	21世紀を和解と包摂の世紀に：20世紀の反省をもとにして
H会場 (610)	寺西 七つみ (愛知県議会 議員)	⑨技術革新	武者小路 公秀	元国連大学副学長 中部ESD拠点 (基盤部門)	地域課題解決に向けた「つながり」によるイノベーションを生む豊田市のまちづくり
			水谷 大樹	塾生 (市役所職員)	産官学民で進める中流・中核・中心都市「春日井」のSDGs～プラスチック社会からSDGs未来都市へ～
			加藤 裕二	春日井市 企画政策部長	SDGs未来都市がめざす地方創生
		⑰パートナーシップ	木野瀬 吉孝	春日井商工会議所副会頭	なごや環境大学SDGs未来創造クラブ～SDGs未来都市なごやの実現に向けて～
			清水 拓哉	内閣府地方創生推進室	セイロン瓜普及を通じた持続可能な社会づくり
			齋藤 牧	名古屋市 環境局環境企画部	愛知のSDGsの取組について

## 会場アクセス

中部大学名古屋キャンパス (愛知県名古屋市中区千代田 5-14-22) JR 中央線「鶴舞」駅 名大病院口 (北口) すぐ、地下鉄鶴舞線「鶴舞」駅 2 番出口北へ約 100m

※駐車場はございません。公共交通機関でお越し下さい。

※プログラムの内容は予告なく変更する場合があります。